

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2018（平成30）年 第45週（11月5日～11月11日）

今週のコメント

～感染性胃腸炎～手洗いの励行、排泄物の適切な処理が重要

定点把握感染症

「感染性胃腸炎 さらに増加」

第45週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は2,152例であり、前週比16.8%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、咽頭結膜熱、RSウイルス感染症の順で、定点あたり報告数はそれぞれ5.2、2.5、0.8、0.6、0.5であった。

感染性胃腸炎は前週比26%増の1,042例で、南河内8.8、中河内7.9、北河内6.7、大阪市北部6.5である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は41%増の492例で、南河内4.9、堺市3.6、泉州3.1、大阪市西部2.6であった。

流行性角結膜炎は前週比54%増の40例で、大阪市南部2.3、中河内1.6、大阪市西部1.5である。

咽頭結膜熱は17%増の126例で、北河内1.3、大阪市北部1.0、大阪市西部0.8であった。

RSウイルス感染症は31%減の107例で、大阪市北部・中河内1.1、泉州0.7である。

また、インフルエンザは72%増の182例、定点あたり報告数は0.6となり、堺市1.4、大阪市北部1.0、中河内0.9であった。

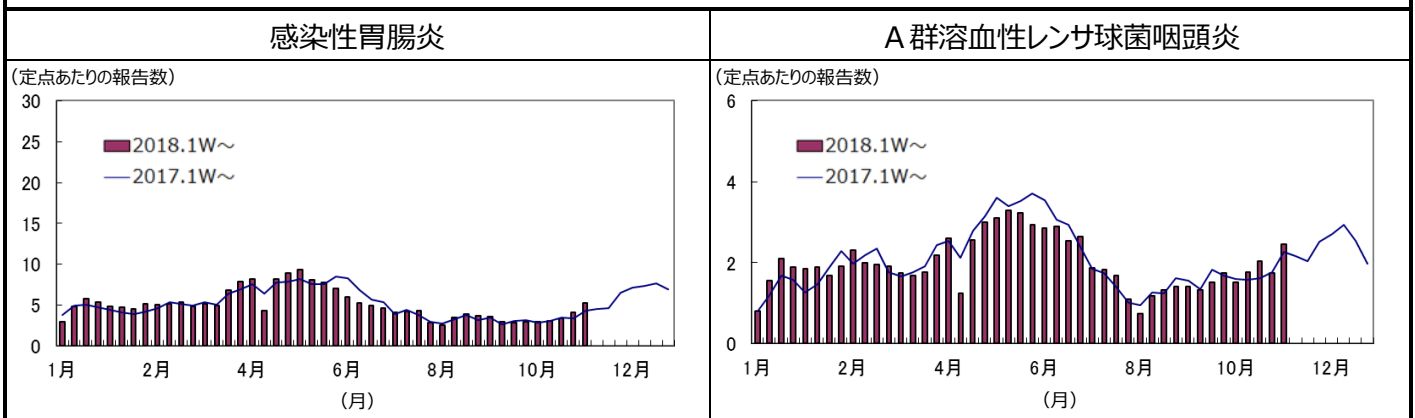


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2018（平成30）年 第45週 11月5日-11月11日）

| 第45週の順位 | 第44週の順位 | 感染症 | 2018年 第45週の 定点あたり 報告数 | 前週比 増減 | 2017年 第45週の 定点あたり 報告数 | 2018年 第45週の 年齢別 患者発生数 最大割合値 |
|---------|---------|-------------------------|-----------------------|--------|-----------------------|-----------------------------|
| 1 | 1 | 感染性胃腸炎 | 5.2 | 26%増 | 4.3 | 1歳_15% |
| 2 | 2 | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 2.5 | 41%増 | 2.3 | 6歳_16% |
| 3 | 6 | 流行性角結膜炎 | 0.8 | 54%増 | 0.4 | 20歳以上_55% |
| 4 | 5 | 咽頭結膜熱 | 0.6 | 17%増 | 0.4 | 1歳_19% |
| 5 | 3 | RSウイルス感染症 | 0.5 | 31%減 | 1.3 | 1歳_38% |
| 参考 | | インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患) | 0.6 | 72%増 | 0.3 | 20歳以上_18% |

第 45 週のコメント

～梅毒～ 大阪府における 2018 年の梅毒感染者数は、1000 例を超えました

全数把握感染症

梅毒

国内の梅毒の感染者は、2010 年より増加傾向にある。大阪府における 2018 年の感染者数は、1000 例を超え、前年比 1.4 倍を上回った。感染症法が施行された 1999 年以降、最も多く報告されている。梅毒は、性行為・オーラルセックスにより、生殖器、口、肛門の皮膚や粘膜の微細な傷口から菌が体内に侵入し感染する。また、妊娠時に胎児が胎盤を介して感染し、「先天梅毒」になることがある。梅毒は、適切な抗菌薬の投与で治癒が期待できる。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

[感染症の話：梅毒とは\(国立感染症研究所\)](#)

(累積報告数)

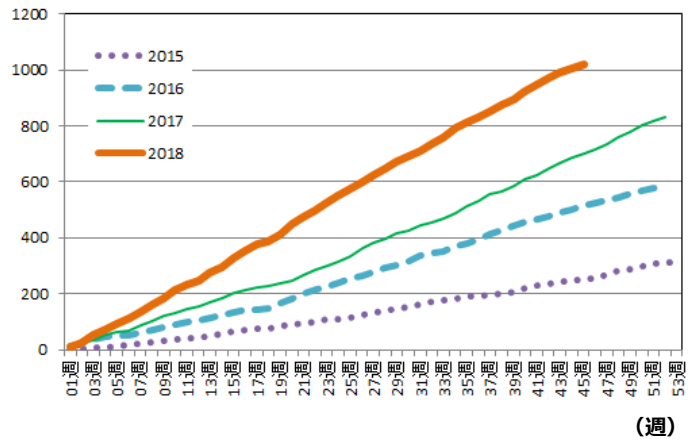


表 2. 大阪府全数報告数 (2018(平成 30)年 第 45 週 11 月 5 日 - 11 月 11 日)

*) 注意 : この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

| 疾患名 | 報告数 | 豊能 | 三島 | 北河内 | 中河内 | 南河内 | 堺市 | 泉州 | 大阪市 | 府内累積報告数 |
|------------------------|----------------|----|----|-----|-----|-----|----|----|-----|---------|
| 3 類感染症 | 報告はありません | | | | | | | | | |
| 4 類感染症 | A 型肝炎 | 1 | | | | | | | 1 | 46 |
| | マラリア (熱帯熱) | 1 | | | | | | 1 | | 7 |
| | レジオネラ症 (肺炎型) | 1 | | | | | 1 | | | 121 |
| 5 類感染症 (麻しん、風しんは除く) | 急性弛緩性麻痺 | 1 | | 1 | | | | | | 5 |
| | 後天性免疫不全症候群 | 3 | | | | | | 1 | 2 | 134 |
| | 侵襲性インフルエンザ菌感染症 | 1 | | | | | | | 1 | 60 |
| | 侵襲性肺炎球菌感染症 | 8 | | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 229 |
| | 水痘 (入院例) | 1 | | | | | | | 1 | 28 |
| | 梅毒 | 15 | | | | | | | 15 | 1019 |
| | 百日咳 | 11 | | 1 | | | | 1 | 9 | 827 |

| | |
|---------------------|--|
| 結核 (2018 年 9 月分) | 結核 新登録患者数 : 140 名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 52 名) (府内累積報告数 1,369 名、内 肺・喀痰塗抹陽性 523 名) |
|---------------------|--|

| | |
|---------|---|
| 麻しん、風しん | 風しん 15 名 (三島 2 名、北河内 3 名、南河内 1 名、堺市 2 名、大阪市 7 名、府内累積報告数 86 名) |
|---------|---|

(2018 年 11 月 13 日 集計分)